

# SIX

**Voltage SecureData Enterprise は厳しいデータプライバシー規制を遵守するための柔軟でコスト効率の高いデータセントリックなセキュリティを提供します。**



## SIX の概要

SIX は、スイスとスペインで金融センター向けのインフラストラクチャを運営し、金融市場関係者間の情報と資金の流れを保証しています。同社は、証券取引業務、金融情報の提供、銀行業務を行っており、バリューチェーン全体の効率性、品質、革新的な能力を高めることを目指しています。また、新世紀に対応するためのデジタルインフラストラクチャの構築も進めています。

## 厳しい規制に対応するためのデータセントリックなセキュリティ

金融テクノロジー企業である SIX は、顧客 ID (CID) を含むすべてのデータを安全な方法で取り扱っていました。しかし、効率的な運用の DevOps モデルに適合させるために、すべてのデータは分散接続されたインフラストラクチャで自由に扱えました。金融サービス市場の規制当局から厳しい規制要件が

**「弊社は最新の金融サービスの規制を完全に遵守しています。Voltage SecureData Enterprise のおかげで、既存のインフラストラクチャを変更することなく、業務への影響を最小限に抑えながらこれを実現できました。弊社は、複雑で分散した環境において、コスト効率の高い方法で機密データを保護しています」**

Christian Stork 氏  
戦略プロジェクト責任者  
SIX

追加される予定であると告げられたとき、SIX は既存のインフラストラクチャに最小限の変更を加えるだけで対応できる方法を見つけることが必要になりました。

戦略プロジェクトの責任者である Christian Stork 氏は次のように説明します。「弊社は、原則的に顧客データを銀行と同じように取り扱うように求められました。そのため、「Bank Client Data Protection (BCDP)」と名付けたプロジェクトを通じて、選択肢を詳細に分析することになりました。CID を安全に保存する専用ゾーンを作り、他のエリアから隔離するのではなく、アプリケーション間の統合が可能なソリューションを探しました。データセントリックなセキュリティというアプローチが、弊社には適していると思いました」

## Voltage SecureData の汎用性と柔軟性

広範な市場調査から、Voltage SecureData Enterprise by OpenText™ が候補として浮上しました。このソリューションは、オンプレミス、クラウド、ビッグデータ分析プラットフォームのどこに機密データがあろうとも、安全が確保されるように設計されています。SIX は、導入パートナーや OpenText™ と共に概念実証 (POC) およびパイロットプロジェクトを実施してパフォーマンスと機能がビジネスプロセスに適合することを確認したうえで、最終的に導入を決めました。Stork 氏はこう述べます。「弊社の環境はマルチプラットフォームで、さまざまなソフトウェアソリューションをお客様に提供しています。Voltage SecureData Enterprise が



## 概要

### 業種

金融

### 所在地

スイス

### 課題

インフラストラクチャやプロセスを変更することなく金融サービスの新しい規制を遵守する

### 製品とサービス

Voltage SecureData Enterprise

### 成功ポイント

- 金融サービス規制の完全な遵守
- 分散した複雑な環境におけるデータセントリックなセキュリティ
- Cloudera との連携による安全なデータ分析
- 既存のプロセスや技術的アプリケーションの柔軟な活用

# 「規制機関は、厳格な『Need To Know』原則を適用することを義務付けています。これは、Voltage SecureDataの『ソースで暗号化し、必要なときにだけ復号』というモットーに完全に一致するため、SIXの従業員でさえも、処理に特別な必要がない限り、生データを見ることはありません」

Christian Stork 氏  
戦略プロジェクト責任者  
SIX

お問い合わせ

[www.opentext.com](http://www.opentext.com)



適していると考えに至った重要なポイントの1つが、技術的なアプリケーションやプラットフォームを多数接続でき、統一した方法でインフラストラクチャ全体のデータを保護できる点です」

同氏はこう続けます。「Micro Focus CyberRes (現 Cybersecurity by OpenText™) と導入パートナーの知識は、Voltage SecureData Enterprise の位置付け、導入、従業員のトレーニングに不可欠でした。導入パートナーの Prewen と Micro Focus は、弊社のビジネスモデルとプロセスを理解し、Voltage SecureData Enterprise を使用して弊社のアーキテクチャに必要なセキュリティを導入する支援をしてくれました。これは弊社にデータセキュリティのセンターオブエクセレンスを導入する絶好の機会でした。これについても、卓越したサポートを得られました」

Voltage SecureData Enterprise を活用している SIX は、処理対象の機密データが少ない場合でもアプリケーション全体をより安全なゾーンに移動する必要がなくなったことを喜んでいます。同社のネットワークでデータが受信されるとすぐにデータ暗号化が有効になり、「保存データ」保護が拡張されます。これが SIX のアプローチのバックボーンであり、転送中および使用中のデータの保

護にも対応します。データが復号化されるのは、データが SIX から離れる場合か、絶対に処理が必要な場合のみです。Stork 氏はこう述べます。「規制機関は、非常に厳しい『Need To Know (必要な人にのみ権限を与える)』の原則を適用することを義務付けています。これは、Voltage SecureData の『ソースで暗号化し、必要なときにだけ復号する』というモットーに完全に一致するため、SIX の従業員でさえも、処理に特別な必要がない限り、生データを見ることはありません。スイスから送信されるデータにも厳しいルールが設けられており、情報主体が転送を許可した場合を除いて、CID は十分に保護されない限りスイスから送信されることはありません。SIX は、必要なデータ保護レベルを確保するために暗号化を使用することを決定しました。Voltage SecureData Enterprise のおかげで、あらゆる要件に柔軟に対応できるようになりました」

## データセキュリティの卓越性の実証

SIX が提供する金融テクノロジーサービスの主要部分を占めるのがデータ分析です。Voltage SecureData Enterprise は、SIX の Cloudera エンタープライズデータクラウドでのデータ暗号化を可能にしてデータアクセス状況を改善し、より速く知見を取得してイノベーションを実現できるようにします。

Voltage の暗号化技術は、保護対象データの関係を維持しながら、データ侵害やデータプライバシーのコンプライアンス違反のリスクを大幅に低減します。「データセントリックな Voltage SecureData Enterprise フレームワークを導入した今、私たちはそのメリットを他の事業部に対して毎日実証しています。そのため、私たちは組織全体に大きな影響力を持つようになり、一元化された暗号化サービスを使用することを他の部門に促して、データセキュリティに関するさらなるユースケースを発掘しています」と Stork 氏は述べます。

同氏は次のように締めくくります。「弊社は最新の金融サービスの規制を完全に遵守しています。Voltage SecureData Enterprise のおかげで、既存のインフラストラクチャを変更することなく、業務への影響を最小限に抑えながらこれを実現できました。弊社は、複雑で分散した環境において、コスト効率の高い方法で機密データを保護しています」

opentext™ | Cybersecurity

OpenText Cybersecurityは、あらゆる規模の企業とパートナー様を対象に、包括的なセキュリティソリューションを提供しています。予防から検出、復旧対応、調査、コンプライアンスに至るエンドツーエンドの統合プラットフォームにより、包括的なセキュリティポートフォリオを通じてサイバーレジリエンスの構築をサポートします。コンテキストに基づくリアルタイムの脅威インテリジェンスから得られた実用的なインサイトを活用できるため、OpenText Cybersecurityのお客様は、優れた製品、コンプライアンスが確保されたエクスペリエンス、簡素化されたセキュリティというメリットによって、ビジネスリスクを管理できます。